月 次

論 文

- Series: The History of Economic Thought in Transitional Countries (1) Russian Economic Ideas since Perestroika: Between Path Dependence and Paradigm Shift Joachim Zweynert
- 23 ウェッブ夫妻における「国民的効率」の構想――自由貿易、ナショナル・ミニマム、LSE ―― 江里口拓
- 41 J.A. ホブスンのレント論の再構成――新自由主義的社会改革の理論的基礎―― 大水善寛
- 62 神田孝平『農商辨』における商の「利」――税制改革論を中心に―― 南森茂太

研究動向

79 The German Historical School: Toward the Integration of the Social Sciences *Yukihiro Ikeda*

Notes and Communications

- 96 第 5 回研究奨励賞受賞作講評 第 5 回経済学史学会研究奨励賞 本郷 亮 『ピグーの思想と経済学――ケンブリッジの知的展開のなかで』 名古屋大学出版会,2007 年
- 98 第5回研究奨励賞『経済学史研究』論文賞受賞作講評 石井穣「ジョン・バートンにおける機械と失業」 『経済学史研究』第48巻2号,2006年12月